

概要

本ボードは、ルネサステクノロジ社製フラッシュメモリ内蔵の CPU 評価ボード、HSB シリーズ(タイプ F) 共通のオプションボードとしてご利用頂ける I/O ボードです。迅速且つ安価な開発環境をご提供します。

別売 HSB シリーズ(タイプ F)

製品内容

部品番号	部品名	部品名称	個数
	基板	HSB SERIES STUDY I/O-M	1
U1	ピンソケットオス (14P)	SC1602BS-B 用 14P(2×7)	1
C1	電解コンデンサ	KMA6.3VB47M	1
C2, C3	電解コンデンサ	KMA6.3VB100M	2
R1	可変抵抗器 (10KΩ)	RV16YP	1
R2	モジュール抵抗 (1.0KΩ)	RKC 1/8 B8 1.0KJ	1
R3	モジュール抵抗 (1.0KΩ)	RKC 1/8 B4 1.0KJ	1
R4	モジュール抵抗 (12KΩ)	RKC8BD123J	1
R5	半固定可変抵抗器(10KΩ)	GF063P 103	1
D1~D12	LED (Red)	OSDR3133A	12
SW1~SW7	タクトスイッチ	SKHLAB0001	7
J1	電源コネクタ (2P オス)	CLP2502-0101F	1
J2~J5	ソケットメス (50P)	P111-2025	2
	ソケットメス (40P)	P111-2020	1
	LCD	SC1602BS-B (-SO-GB-K)	1
	ピンソケットメス (14P)	SC1602BS-B 用 14P(2×7)	1
	スプリングワッシャー	BS SW 2.6	4
	スプリングワッシャー	BS SW 3	4
	ファイバワッシャー	ファイバ W 2.6φ	4
	ファイバワッシャー	ファイバ W 3φ	2
	ジェラコンスペーサー(6角)	AS-2611	2
	黄銅スペーサー	ASB-310E	4
	ビス	BS ナベ 2.6×6	4
	ビス	BS ナベ 3×5	4
取扱説明書(本誌)			1

部品実装方法

LED(D1~D12)・モジュール抵抗(R2~R4)・ショートジャンパ(JP1)・電源コネクタ(J1)・可変抵抗器(R5)・スイッチ(SW1~SW7)・電解コンデンサ(C1~C3)を半田付けします。ピンソケットオス(14P)を本ボードの U1 へ半田付けします。ピンソケットメス(14P)をLCDへ半田付けします。

J2~J5 は本ボード上に乗るCPUボードにより異なります。HSB7147Fを例に接続します。

①と②に50Pコネクタを半田付けします。

白線で囲まれている側でなく、内側の方に取り付けてください。

①のコネクタがHSB7147Fの J2 側、②のコネクタがHSB7147Fの J1 側になります。

③にLCDのスペーサーを取り付けます。

LCDに使用するスペーサー類はジェラコンスペーサー(6角)・スプリングワッシャー・ファイバワッシャー・ビス全て 2.6φのものを使用します。

図 1 ボード

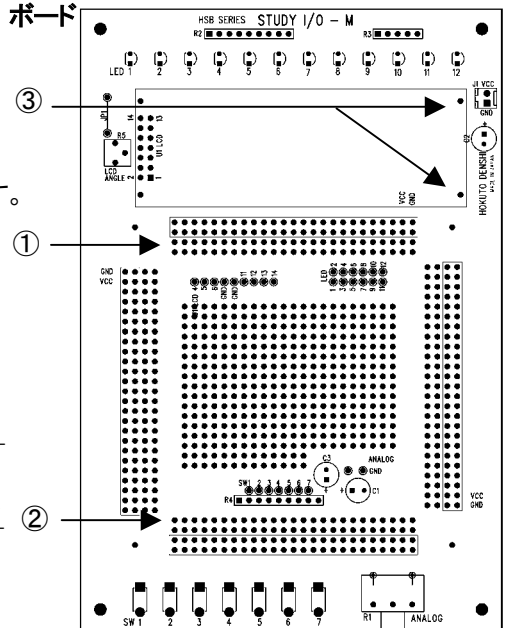
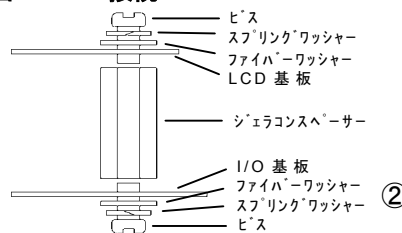


図 2 LCD接続



LEDの実装について

基板上的シルクの欠け位置と実装時のLEDの欠け位置が異なりますのでご注意ください。(下図参照)

シルク 実装時

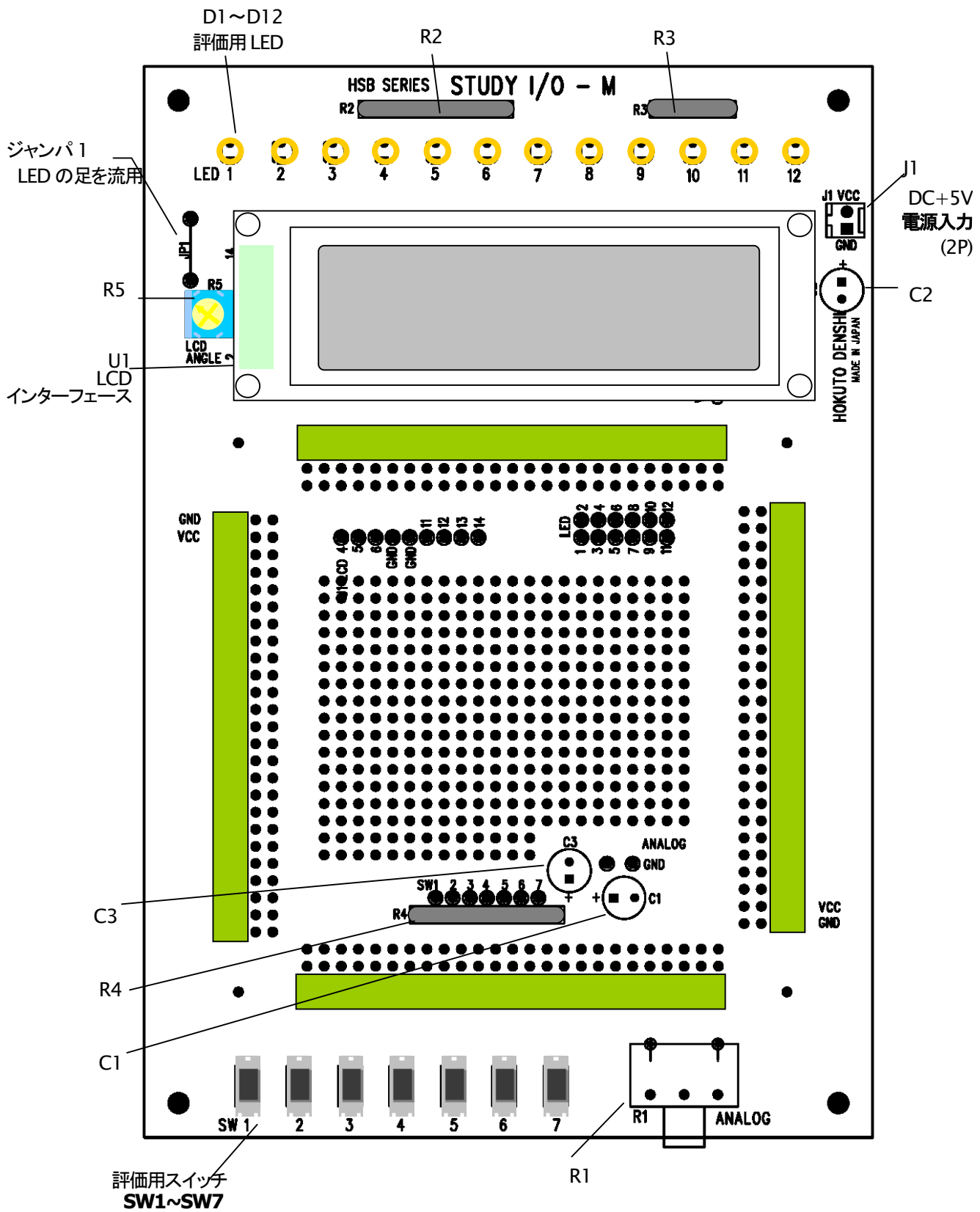


LEDの欠けている部分を数字側になる様にハンダ付けしてください

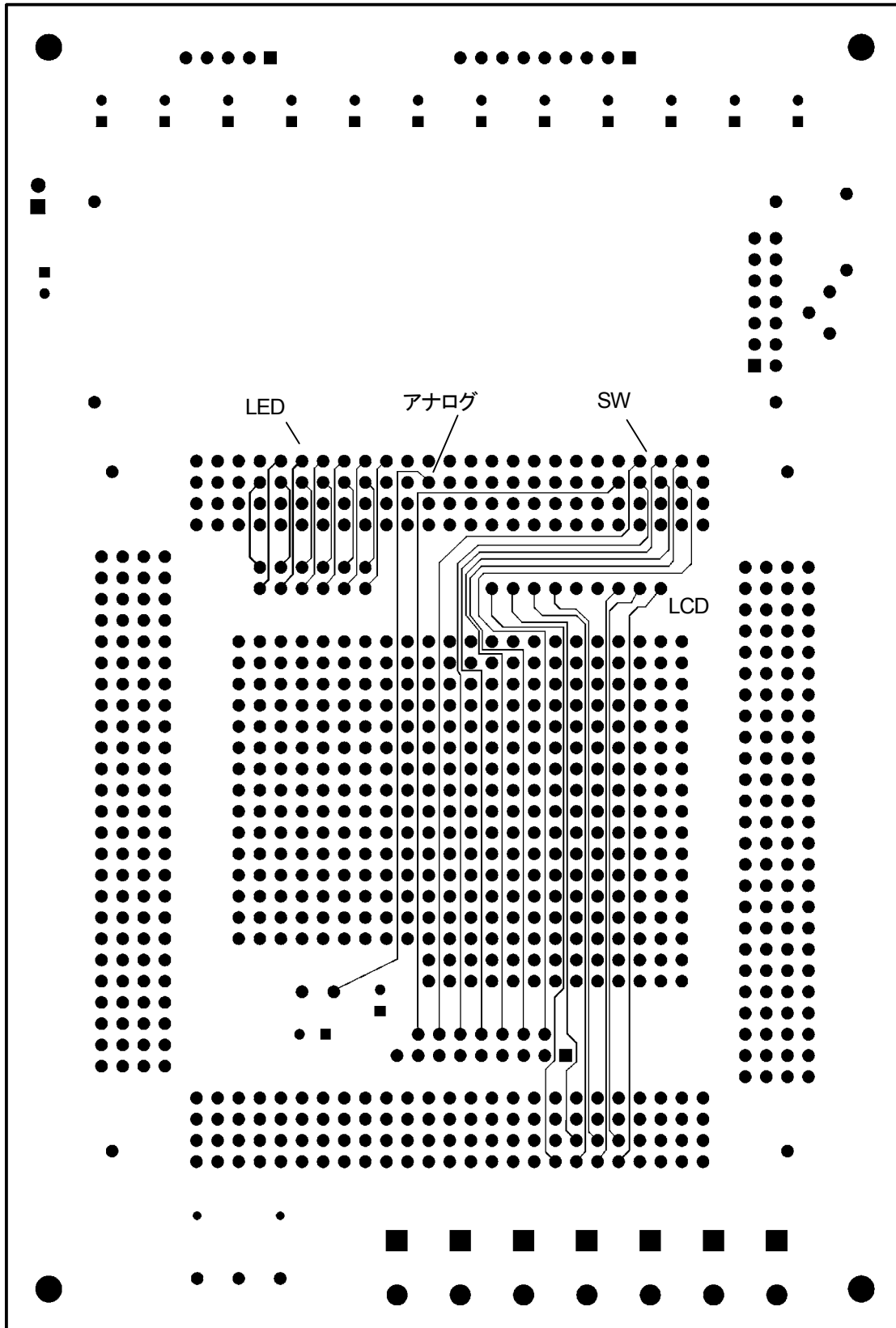
ご注意

接続するCPUボードによっては、部品があたる場合がございますのでご注意ください

ボード配置図



配線図 (HSB7147F 接続)



※ 商品の仕様及び価格につきましては、予告なく変更となる場合がございますのでご了承下さい

Hokuto Electronic STUDY I/O 取扱説明書

株式会社 **北斗電子** © 2006-2009 北斗電子 Printed in Japan 2006 年 8 月 21 日初版 REV.2.0.3.0 (090515)
 E-mail: support@hokutodenshi.co.jp(サポート用)、order@hokutodenshi.co.jp (ご注文用)URL: <http://www.hokutodenshi.co.jp>
 TEL 011-640-8800 FAX 011-640-8801 〒060-0042 札幌市中央区大通西 16 丁目 3 番地 7